

第2期のびのび塩竈っ子プランの修正箇所等について

1. 用語等の修正について

整理番号	委員さんのご意見等	ご意見に対する回答	プランの対応結果
1	P3 ・のびのびと 育ち→スペース取る。	・スペースを取ります。	修正
2	P4 ・図中「障がい者プラン」。P77 中段「障害のある子ども」→しょうがいの表記の統一	・国の法令等においては「障害」「障害者」を用いていますが、本市の「塩竈市障がい者プラン」に合わせて、「障がい」に直します。	修正
3	P5 ・計画期間の図→2015年の内容（矢印等）と2020年の内容の高さをそろえる。 ・②の1行目「小1の壁」。P74 1) ③「小1プロブレム」→用語の統一	・高さをそろえます。 （現行計画P4においては、3つの計画を少しずつずらして表現していましたが、第2期ではそろえます。） ・P5「小1の壁」を「小1プロブレム」に直します。 （教育委員会で取り組んでいる「小中一貫教育」の「幼保小連携事業」において「小1プロブレム」を用いています）	修正
4	P6 ・(2) ②「適切に量を見込み」→「適切に需要を見込み」「適切にニーズ量を見込み」などにしてはどうか。「量」？ ・③「外国につながる幼児」→とは？ ・(3)「虐待予防のための早期対応」。P77 施策(1) 児童虐待防止の強化。→P78「1) 児童虐待などへの対応の強化」のみでなく、「予防」「防止」の施策が必要なのではないか。	・「適切にニーズ量を見込み」に直します。 ・海外にルーツがあり、多様な言語・文化・価値観・慣習などの中で育ってきた幼児を意味します。注釈を掲載します ・「児童虐待などへの対応の強化」を「児童虐待の防止と対応の強化」に直します。	修正
5	P12 ・合計特殊出生率→P111 用語解説に載せてはどうか。 ・合計特殊出生率→グラフの縦軸の単位の漏れ ・合計特殊出生率。P13 出生数。→合計特殊出生率と出生数は、独立したグラフにすることが望ましいか。むしろ、一つのグラフにすることで、「産めるのに産まない」などが読み取れるのでは？	・P111の用語解説に「合計特殊出生率」を掲載します。 ・単位を記載します。 ・一つのグラフにできるよう調整をします（中間案においてはそのまま掲載しています）	修正

6	P13 ・出生率→グラフの縦軸単位がパーミル。読み手に伝わるか？	・パーミル(‰)は馴染みのない単位ですが、例として2018年の塩竈市の出生率を%で表記すると0.51%となりわかりづらいため、縦軸の単位はこのままとします。	
7	P16 ・1行目「日常的に……より高くなっています」。中段「一方で……預けづらい状況がうかがえます」→考察的表現がなされているが、作成者の主観が入り過ぎではないか。事実だけの記述はだめか。例「Aが最も高く、次いでB,C,Dとなっている。」	・中段3行目からを次のように直します。 →の親族にみてもらえると回答し、次いで「緊急時もしくは幼児の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が5.1%となっています。また、前回調査でも同様の傾向がみられます。	修正
8	P17 ・中段の文章「ダブルピークとしていることから…就業状況がほとんど変化していない」→何と何を比較して変化していないと言っているのか不明。2005年と2015年の比較？	・中段以降を次のように直します。 →女性の年齢別労働力率をみると、結婚前と子どもの育児(子育て)期間終了後に上昇するM字カーブは、2005年、2010年、2015年のいずれの年代でも25~29歳と45~49歳をダブルピークとなっています。…。	修正
9	P18 ・母親の就労状況についてのグラフ→色が見つらいので、縞模様やドット柄等で変えた方が分かりやすい	・冊子として印刷した場合、縞模様等を入れるとつぶれてしまい、さらに分かりづらくなってしまいうため、このままとします。	
10	P24 ・下段のグラフ→「****」の表記の補足が必要。H25に未調査？	・補足を加えます(H25調査の「****」は当時選択肢なし)	修正
11	P27 ・上段グラフ→「**」の表記の意味。未確定の意なら補足必要。	・補足を加えます(平成31年の数値は未確定)。	修正
12	P30 ・第一期計画の期間を再掲してはどうか。また、評価日も掲載してはどうか。	・計画期間を掲載します。また、評価年月を掲載します(2019年9月時点評価)。	修正
13	P34 (1)「子どもがのびのびと…」。その6行下「子どもたちがのびのびと…」→「子ども」「子どもたち」の言葉をそろえては。	6行下の「子どもたちが」を「子どもが」に直します。	修正
14	P47 ・①4行目「4類型あり」→「4類型があり」 ・一番下の行「1号認定と2号認定の人数の把握できていません。」→「1号認定と2号認定それぞれの人数把握はできていません。」	・「4類型があり」に直します。 ・「1号認定と2号認定それぞれの人数の把握はできていません」に直します。	修正
15	P48 ・②1行目「4類型あり」→「4類型があり」	・「4類型があり」に直します。	修正

16	P49 ・中段〇4つ目の文章→2～3文に分けた方が読み取りやすい。	・2文に分けます。	修正
17	P50 ・㊦1行目「4類型あり」→「4類型があり」 ・中段〇1つ目。「1カ所開園」。P51中段〇1つ目「1カ所」→統一表記に	・「4類型があり」に直します。 ・P50中段1つめの「1カ所開園」を「1カ所開園」に直します。	修正
18	P51 ・下段〇コメント「行なう必要があります」→「行う必要があります」	・「行う必要があります」に直します。	修正
19	P55 ・第4章(2)訪問系事業(3)通所系事業→「施設型」、「地域型」か。「訪問事業」とか「通所事業」か。統一性の問題。	・P55「訪問系事業」を「訪問事業」に直します。 P57「通所系事業」を「通所事業」に直します。	修正
20	P56 ・上段〇2つ目。「来ています」→「できています」	・「できています」に直します。	修正
21	P67 ・5行目「策定ができる」と→「策定できると」	・「策定するもの」に直します。	修正
22	P68 ・5行目「子ども達」。7行目「子どもたち」→表記統一。他にも同様に散見される ・10行目「また、子ども達も…意識を持つ教育を…」→教師が主語なら「教育を行っていく必要」。子どもが主語なら「学習を行っていく必要」。それとも「子ども達も」ではなく、「子ども達が」の方がよいか？	・「子ども達」を「子どもたち」に統一します。 ・10行目を「また、子どもたちが『自分の身は自分で守る』意識を持つ教育を行っていく必要があります。」に直します。	修正
23	P69 ・5行目の文末「育成に努めます。」→「現状と課題」を述べる文末として適切か？	・「育成に努めます」を「育成が必要です」に直します。	修正
24	P74 施策(1)幼児教育の充実の「1)幼稚園・保育所と小学校の連携の充実」 →認定こども園は？	・認定こども園を加えます。	修正
25	P77・P93 P77 5段落目「ひとり親世帯については…」。P93 2段落目「ひとり親世帯については…」。→似た文章表現になっているが、両者必要か。	・記載が重複しないように調整します。(ひとり親世帯の支援については、修正案において基本目標2ー主要な施策3に入れ替えをしました)。	修正

26	P78 施策（２）「など」→解説の中には「など」入ってもいいが、タイトル部分に「など」が入るとわからない。タイトルは原則的に「など」を入れず、という子どもをそこで指すかという解説の部分に「など」を入れる。	・「など」は除きます。	修正
----	---	-------------	----

2. 内容の修正について

整理番号	委員さんのご意見等	ご意見に対する回答	プランの対応結果
1	P69から ・C評価につきまして、2024年までにどう改善していくのかの方向性や意見も入れていただくと改善に繋がるのではないのでしょうか？評価Aに対しては良いのですが、C評価の不満に対して、5年後同じ評価では改善されていないということになるので、今後の具体的な考えを知りたいです。 ・Eの評価につきましては今後は実施する予定はあるのですか？	・C評価については、改善につながる具体的方策を今後、各担当課が検討していきますので、現段階で方向性を入れるのは難しいです。改善が図れるよう努力してまいります。 ・E評価については、できるもの、できないものがありますが、「次世代育成支援行動計画」として必要な項目と考え、今回の計画にも掲載するものです。	
2	P75 ・4) ①「学校評議員制度の効果的運営」→コミュニティスクールへの移行が努力義務とされている中、旧態の評議員制度を施策に掲げていてよいか（市教委との確認が必要）	・本市においてはまだ移行の動きがないこと、「塩竈市教育大綱」では地域社会との連携強化において、学校評議員制度の充実を図ることが謳われておりますので、修正はしません。	
3	P79 ・「要保護・準要保護児童援助事業」→就学援助制度をわかりやすく説明するか否か。	・記載を就学援助制度（要保護・準要保護児童援助事業）と直します。	修正

3. その他の意見について

整理番号	委員さんのご意見等	ご意見に対する回答	プランの対応結果
1	塩竈市魚市場に関しましても、魚のパズルなど楽しめる環境ありますが、広いスペースに空きがあり、もう少し子どもが遊べる遊具等があって良いと思いました。 また、外のデッキスペースが飲食禁止に残念でした。海を汚さないようにとはわかりますが、土日のみ有料でBBQする場所などあれば良いと思いました。	ご意見として受け止め、担当課に申し伝えます。	

2	全国的少子高齢化の現代、本市が全国・県より低い水準の出生率であることもあり、人口が減少し続けることに危機を感じます。このことの要因は様々ですが、本市が住みよい所と認識され、少しでも人口増加につながることをこれまで以上に考えて行くことが求められると思います。	ご意見として受け止めさせていただきます。	
3	子育て世代が、今求めていることは何か。安心して子育てできるためには、何が必要とされているのかのニーズ調査があると把握できるのではないのでしょうか。	ご意見として受け止めさせていただきます。	
4	子育てに利用できる事業やサービスについて、必要とされている人たちに周知されていないように思います。子育て支援課に気軽に相談できるようなPRはいかがでしょうか。	子育て支援の事業やサービス、新たなプランについて、様々な手法での周知を心がけていきます。	
5	本市は、「子育て世代に優しい町」等とネーミングをつけ、広報誌等でいつもアピールし、塩釜に移り住みたいと思うサービスの向上を希望します。P34の内容をイラストを入れてポスター掲示も良いですね。		
6	保育士不足のために、一時保育を休んでいる話を施設長会議でお聞きしました。困っている人が目の前にいても助けられない現実が心痛みます。海岸通子育て支援施設では、一時預かり事業があるとのことですが、公立保育所等で受け入れ窓口が何か所かあるように希望します。	一時預かり事業は、特に幼稚園・保育所等を利用する前の1・2歳児の在宅児のいるご家庭にとって必要な事業と考えます。既存の施設においては受け入れが実施が難しいですが、新たな海岸通子育て支援施設において一時預かり事業を行います。	
7	計画の基本理念がP33に掲載されていました。まさにその通りですが、子育てを楽しみ、子どもとの時間を大事に思うことが希薄になってきています。イベント等で親子で楽しむものを企画したり、こころんでしていることをイベントのコーナーの一つにするなどして、子育ては楽しい！子どもは尊い！ということなどを感じて欲しいです。もしかしたら、このようなことは既に行っているかもしれません。いつも子どもを第一に考えて貰えると、市の理念は達成されますね。	ご意見として受け止めさせていただきます。	
8	集団生活が難しい子どもたちが増えています。幼稚園や保育所に入園しながらも通所できる施設（週に数回利用）があると、子どもも保護者も安心し、無理せず過ごせると思います。	ご意見として受け止め、担当課に申し伝えます。	
9	小学校長の立場から申し上げますと、令和2年4月から全面実施される小学校学習指導要領（中学校は令和3年から。高校は令和4年から。）に基づく理	教育的な内容につきましては、教育委員会の教育大綱や教育振興基本計画があります。本プランは子ども	

	<p>念が、一カ所もないことが残念である。キーワード「主体的、対話的で深い学び」「カリキュラム・マネジメント」「社会に開かれた教育課程」「資質・能力」などを少しでも、一つでも学校教育の記述に盛り込むことで、今後10年間を見据えた学校教育の見地から本計画を捉えていることを主張できるものと考えます。</p>	<p>もや子育てをなさるご家庭に対する支援の内容とさせていただきます。</p>	
10	<p>本計画の活用は？読者は？ということに疑問を持っています。市民？子づくり世代？子育て世代？…どうも、違うらしい。用語も難解なものがあるため、子育て世代の方への情報提供ではないように思いました。では、市民全体か。「なるほど塩竈市では、公園などを活用促進のために、管理を充実させるのか。第1期評価がCだったからな。」と試してみたところで、本校の学区内にある公園は立ち入ることもはばかれるほど草が茂っており、遊具は錆びて腐食している。近々整備されるとは思えない状態で、子供の遊び場としては推奨していない。私が、現在結論付けているのは、本計画は市の職員のものという捉えである。引継ぎ文書にも似た市職員の文書という捉えである。第5章で、「施策」がリストアップされているが、そこに担当課が書かれている。本計画を基に、担当課が、担当項目をピックアップし、実践努力をする。もし、市民にも本計画を示すならば、「市ではこのように考えており、実施していくから、ご承知ください」ということなのだろう（間違っていたら、ご指摘願います）。それを踏まえ、私が最も述べたいことは、「子どもは宝」「働きながら子育てできる市に」という理念やスローガンは大切だが、最も重要なのは「塩竈に移り住みたい」と他地域の方に思わせたり、「もう一人産もうかな」と思わせたりする希望や安心感であると考えます。「塩竈に移り住みたい」「もう一人産もうかな」と思わせる記述はどこにあるか。（その答えは、「全てのページである」というのなら、膨大過ぎて果たして「塩竈に移り住みたい」「もう一人産もうかな」と思ってもらえるか疑問である。）「一言で言うと」という言葉がある。端的に市民に伝えることが実現へと結びつくのではないかと考える。</p>	<p>ご意見として受け止めさせていただきます。</p>	